

# イベント“国際演劇祭に向けて”

演劇CAMP in 中津川は、国際的なフェスティバルを目指し企画運営しています。  
総合司会：外波山文明(椿組) / 鹿目由紀(劇団おおきりみかん)

## 市民のための朗読講座『夜明け前』



10/18(木) 14:00~16:00 朗読ワークショップ  
10/19(金) 11:00~13:00 朗読ワークショップ  
14:00~『夜明け前』発表会  
会場 馬籠集会所  
テキスト 島崎藤村『夜明け前』  
講師 外波山文明(椿組)  
対象 小学校高学年から一般(経験不問) 定員30名

明治の文豪、島崎藤村の代表作『夜明け前』を、藤村の郷里、馬籠集会所で朗読し、その成果を発表します。藤村ファン、朗読ファンにとってまたとない講座です。地元南木曾町出身で舞台上に映画に大活躍の俳優、外波山文明が故郷への思いを込めて指導します。

外波山文明(とばやまふみい): 1947年南木曾生まれ。65歳。「椿組」を主宰。全国放送やシルクロードなどで街頭劇や野外劇、テント芝居を仕掛ける。夏の風物詩・花園神社野外劇は27年目になる。最近では映画、テレビ、外部の舞台出演も多い。2013年8月には南木曾町・桃介橋河川公園にて野外劇上演予定。  
★定員になり次第で切ります。演劇CAMP in 中津川バスポート又はイベントチケットをお求めの上ご予約下さい。

## 講演「国際演劇祭は町をかえる」



10/20(土) 10:30~  
会場 常盤神社社務所(常盤座となり)  
講師 園山土筆(NPO法人あしぶえ八雲国際演劇祭 芸術監督)



地域に密着した国際フェスティバルを運営してきた、島根県、八雲国際演劇祭の芸術監督、園山土筆氏に話を聞く。

園山土筆(そのやまつくし): 1966年、松江市で演劇を人々の暮らしの中を理念に「あしぶえ」を創立。現在NPO。「セロ弾きのゴーシュ」で4つの国際賞受賞。400人のボランティアと「しいの実シアター」で「八雲国際演劇祭」を開催。

## 国際シンポジウム「東アジアの演劇交流」



10/20(土) 18:00~20:00  
会場 常盤座  
パネラー 袁鴻(中国)/朴章烈(韓国) 和田喜夫(日本演出者協会理事)  
コーディネーター 流山児祥(日本演出者協会副理事長)

韓国と中国から演劇人を迎えます。今後の東アジアの演劇交流について、語り合ひましょう。奮ってご参加ください!

袁鴻(ユエン・ホン): 90年代中期より演劇企画・製作に従事する。「舞臺桃花」(田沁鑫の処女作)、「赤色の空」(台湾演出家スタンレー・ライ演出作品)、「恋愛のサイ」(孟京輝作品)中国演劇界に衝撃をもたらす数々の作品をプロデュース。中国で初の民間劇場・北劇場を運営。大学生演劇祭を企画。数度に渡る流山児★事務所の中国製プロデューサー。北京在住の日本人留学生、プロアマ、そして中国・海外の垣根を越えて草の根的な交流の役割も果たしている。2012年には上海国際演劇祭やイギリス演劇祭を開催の予定。

朴章烈(パク・チャンヨル): 演劇集団「反」創立代表及び常任理事。演劇実験室 恵化洞1番地\*3期同人。ウツク大学演劇講師「100演劇共同体」委員長韓国演劇編集委員、韓国演出家協会理事。現韓国戯曲作家協会会員/高麗大学大学院メディア文芸創作学科講師/アルコ公演芸術アカデミー第5代総同門会会長/韓国演劇協会理事/ソウル演劇協会3代会長

## 市民サポーター育成講座発表会・音楽朗読劇 ししおど 『鹿踊りのはじまり』



演出・指導 ほりみか(演出家・振付、Mカンパニー)  
制作指導 加藤智宏(演劇制作・演出家、office perky pat)  
宮澤賢治の名作童話を、一般公募の出演者とサポータースタッフが力を合わせて上演します。中津川発の市民演劇の試みです。ご期待下さい。

ほりみか: 三重大学人文学部アジア文化学科卒。愛知文教女子短大幼児教育学科、名古屋ビジュアルアーツ講師。3歳より奥田敏子にモダンダンスを師事。総合劇集団俳優館を退団後、演出家、振付家として、小牧、四日市、知立、菟野など各地の市民ミュージカルや市民劇の演出を手掛ける。

## 劇団 tamago PURiN 『おかわりおやさい』



作・演出 スズキ拓朗  
出演 石井友樹/一平杏子 川越美樹/中井沙織 柴田千絵里/本山三火 清水ゆり/平井千尋/ジョディー  
野菜が大嫌いな実(みのり)ちゃんは、何をやってもビリッく。今日は学校のマラソン大会。走る途中、道路から生えてきた“根性野菜”につまずきスッテンコロリン! 野菜と少女の不思議な時間。そしてマラソン大会は…?

劇団 tamago PURiN: 個性溢れる4人組「パフォーマンス集団・たまご」と、振付家であるスズキ拓朗率いるダンスカンパニー「Chairoi PURiN」が手を組み、結成された集団。2011 若手演出家コンクール優秀賞、第9回形並演劇祭優秀賞など、受賞歴多数。

## 演劇企画集団 楽天団プロデュース公演 アボリジニ現代戯曲特別上演 『ウィンドミル・ベイビー』



作 デービッド・ミルロイ  
翻訳 須藤 鈴  
演出 和田喜夫  
出演 大方斐紗子  
演奏 ハロン

西オーストラリア北部のとある牧場に50年を経てやってくるアボリジニの老女・メイメイ。自分が洗濯女としてそこで働いていた過去を振り返る。

大方斐紗子(おおたひさこ): 女優。1939年3月9日、福島県生まれ。俳優座付属養成所0期卒業。特技としてクラシックジャンソンの歌。「舞台」『番巻待ちながら』『ハロルドとモード』『にんぎょひめ』『ウインドミル・ベイビー』『コンサート』『エディット・ピアフに捧ぐ』等。「テレビ」『風の子』等。『FMシアター』『恋の罪』等。ラジオでは「FMシアター」のパーソナリティ。多数。

## 糸あやつり人形劇団のむし おそろしやおんなのしゅうらん 『怪談・幽女執念』



四谷怪談のお岩さん、皿屋敷のお菊さん、牡丹灯籠のお露さん、なんと! 日本の怪談を代表する三大女優(幽霊)が「お化け屋敷」に揃って出演? お岩さんはおんなの鑑だった。お菊さんは上司のバフハラに切れまくった。お露さんは…ふりっ子だった?

糸あやつり人形劇団のむし: 「竹田人形座」出身の飯倉康一らによって糸あやつり劇団として1975年に創立。NHK 教育 TV で『たのしいきょうしつ』『グルグルバクン』『いってみようやってみよう』等の人形製作・出演、大阪府立上方演芸資料館で『漫才のエンタウ・アチャコ』、落語の桂春団治などの人形の製作・あやつり上演を担当。『舌切りスズメ』が富山村人形劇祭グランプリ、『太郎君とまっすぐおばあさん』が引佐人形劇祭第一回優秀人形劇顕彰制度の金賞を受賞。

# 分科会①~⑧ “宿場で快談!! 語ろうぜ、演劇の今”

分科会はすべて馬籠ふるさと学校で開催されます。

## ① 全国の演出家大集合! 「演出家の今」 10/18(木) 19:00~20:30

日本演出者協会が始まって以来、北海道から九州まで全国の協会員が中津川に集まり、各地域の交流、東日本震災、劇場法、若手演出家コンクール、国際演劇祭などについて熱く語り合います。

座長: 流山児祥

## ② 企画書を書く! 10/18(木) 19:00~20:30

「地歌舞伎小屋でシェイクスピアを上演しよう!」「野外で演劇公演をしたい!」そんな思いを叶えるにはどうしたらいいの? マニュアルにない公演を目指して喧々囂々のやりとりに参加しよう!

座長: 加藤智宏 ゲスト: 岡井直道

## ③ フォーク・ジャンボリーが残したもの 10/18(木) 19:00~20:30

①なぜフォーク・ジャンボリー開催に至ったか  
②その後の活動の二部構成で進めたいと思います。1969年から中津川で三回行われた「全日本フォーク・ジャンボリー」の前と後を当時のスタッフが語ります。

座長: 佐藤 久 ゲスト: 安保洋勝/山内總太郎

## ④ 伝統演劇と現代演劇 10/19(金) 16:00~18:00

中津川市の伝統文化と芝居小屋を知り、私たちの演劇祭をどこまで融合させることが出来るか。

座長: 市川尚樹(中津川市地歌舞伎連合協議会会長) ゲスト: 村井 健(演劇評論家)/中村津多七(振付師) ふじたあさや

## ⑤ 全国の演出家ネットワークづくり 10/19(金) 16:00~18:00

世界に向けて発信!! 日本独自の表現とは何か? など語り合ひましょう。

座長: 渡部ギユウ

## ⑥ 子どもたちと演劇 10/19(金) 19:00~20:30

子どもたちにとって演劇は本当に必要なのでしょうか。“鑑賞”と“表現”という2つの角度から実践報告、意見交換をしていきます。

座長: 川村ミチル ゲスト: ふじたあさや

## ⑦ 国際演劇祭は何をめざすか 10/19(金) 19:00~20:30

地方の街で国際演劇祭? その時、街では何が起きるのか? ルーマニアの地方都市でありながら、世界有数の国際演劇祭を開催するシブウ市をモデルに、ルーマニア演劇に造詣の深い七字英輔氏をゲストに迎え、地方都市での国際演劇祭の有り様と可能性について語り合ひます。

座長: 桐山知也 ゲスト: 七字英輔(演劇評論家)

## ⑧ 宿場で快談!! 全員集合 10/19(金) 20:30~

今回の分科会で話し合われたことは何か、最終報告会。意見交換をしましょう。

座長: 木村 繁(演劇CAMP in 中津川実行委員長)

## オプション ツアー 中津川の“魅力”を知ろうツアー

### ① 酒蔵見学&味見してみよう!

場所: 三千櫻酒造株式会社 岐阜県中津川市田瀬 25 ☎0573-72-3003

三千櫻は、明治10年、庄屋の4代目だった山田三三介の名前に由来して名づけられました。酒造業も基本的には農業者であるという考えに立ち、米も極力農業をつかわず育てた自家栽培のものや地元の米を使い、仕込水も木を切らず、植林をせず、総天然林として水源の山を維持した自社の山から湧き出る清水を使用。  
http://michizakura.jp/ 所要時間: 約30~40分



### ② 栗きんとんの蒸したてのほかほかを味見してみよう!

場所: 道の駅「きりら坂下」 岐阜県中津川市坂下450-2 ☎0573-70-0050

栗きんとんといえば、中津川を代表する名物のひとつ。くりの実に砂糖を混ぜて練り上げ、茶巾に絞って作ってみましょう。合せて黒糖まんじゅうをつくります。是非、お土産に。  
http://kirira.jp 所要時間: 約60分 別途費用: 1200円



## 第23回 蛭川歌舞伎公演 10/21(日) 10:30~16:00 会場: 芝居小屋「蛭子座」



蛭川歌舞伎保存会による地芝居をお届けします。大道具の大仕掛けやツケ打ち、大歌舞伎に勝るとも劣らない地歌舞伎の魅力をご堪能ください。“岐阜の宝もの”に選ばれた「地歌舞伎と芝居小屋」へぜひ、お越し下さい!

木戸銭無料(入場無料) お問い合わせ 中津川市文化スポーツ部文化振興課 (0573-66-1111内4316)

### 中津川へのアクセス

- 電車** 東京方面から・新宿駅(中央本線 JR 東日本)→塩尻駅(中央本線 JR 東海) 経由→中津川駅  
・東京駅(東海道新幹線)→名古屋駅(中央本線 JR 東海) 経由→中津川駅  
名古屋方面から・名古屋駅(中央本線 JR 東海)→中津川駅
- お車** 東京方面から・中央自動車道→塩尻インター→国道19号線を木曾方面へ(約1時間40分)  
・中央自動車道→中津川インター→国道19号線を木曾方面へ(約20分)  
・新宿バスターミナルから高速バスもご利用いただけます。  
名古屋方面から・中央自動車道→中津川インター→国道19号線を木曾方面へ(約20分)

### シャトルバス演劇CAMP号

JR中津川駅と各会場、宿泊施設をシャトルバス演劇CAMP号が巡回します。バスポート・チケット提示で無料で乗車できます。運行ダイヤはホームページをご覧ください。当日はJR中津川駅前、各会場、宿舎に掲示します。なお、会場間の移動にはお車便利です。駐車場は無料です。



### 宿泊案内

宿泊施設は馬籠ふるさと学校です。一泊4,000円(共同部屋、男女シャワー室完備、食事つき)。他に民宿、ホテル等をご紹介します。馬籠ふるさと学校は海拔600mの高原にあります。セーター、ジャンパー等をご持参下さい。

## わたしたちのフェスティバル

日本演出者協会理事/和田喜夫

中津川での演劇CAMPも今年で4年目を迎えます。中津川で始めた動機は、人が集まって心から楽しみ合い、じっくりと社会や個人の問題を考え合う「私達の場所」を生み出したいというものでした。1970年辺りから経済中心の社会となり、マイホームやマイカーなど生活の幻想はどんどん個人化しました。全国に2千以上の公共施設ができましたが、地元に住むものものでは殆ど無い状態です。昨年の大震災以降、価値観の見直しが多く語られていますが、格差や差別は広がり、いじめも自殺者も増えています。中津川では地歌舞伎の劇場が守り続けられ、野外ではフォークジャンボリーが開催された歴史があります。その経験を学び、演劇だけでなくさまざまな芸能・音楽・ダンス・美術等ジャンルを超えた文化が集結し、日本だけでなく海外からも参加者のある芸能フェスティバルを地元の皆さんと実現するための企画の年となればと願っています。ぜひ、ご参加ください!一緒に新たな社会を生み出しましょう!!

## 新たな文化を

演劇CAMPなかつ川実行委員会 代表/深谷明宏

新たな文化、「生活文化」こんな事が今、見直されているのではないのでしょうか? 地元中津川市の実行委員会を代表して一言ごあいさつ申し上げます。日本演出者協会さんがこの地で事業を企画・実施して頂き始めてから早、4年が経過しました。なぜ、この中津川が「演劇キャンプ」の地に選ばれたのか? 多くの中津川市民がまだ理解していないのが現状ではないでしょうか。その、文化としての「魅力」、日々生活している方々には、わからない部分、それが「生活文化」、日常に密着した文化です。それが、現代社会においては、人を引きつける「魅力」となっています。大切な事に改めて気づかせて頂きました。今年度から未来に向けての新たな取り組みが始まろうとしています。中津川をはじめ地方の文化振興、文化による地域活性化に大いに期待します。

2012 演劇CAMP in 中津川実行委員会 ©日本演出者協会理事: 和田喜夫 ©日本演出者協会副理事: 宮田慶子/流山児祥

©名誉実行委員長: 竹内 菊 ©実行委員長: 木村 繁 ©実行委員: 大西一郎/岡本伸子/加藤智宏/金子康雄/鹿目由紀/神谷尚吾/川村ミチル/菊本健郎/桐山知也/小熊ヒデジ/小林七緒/齊藤由夏/篠本賢一/鈴木弘文/外波山文明/はせひろい/平塚直隆/ふじたあさや/ほりみか/宮谷達也

演劇CAMPなかつ川実行委員会 代表: 深谷明宏 中津川文化大使: 五大路の

[STAFF] 舞台監督: 照明: 金子康雄 音響: 田口信三(TTS音響サービス) チラシデザイン: 前嶋のの 制作: 加藤智宏 事務局: 秋葉舞滝子/齊藤由夏/洪明花

日本演出者協会 JAPAN DIRECTORS ASSOCIATION

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎3F  
TEL: 03-5909-3074 / FAX: 03-5909-3075  
E-mail: j\_d\_a\_info@yahoo.co.jp HP: http://jda.jp/